

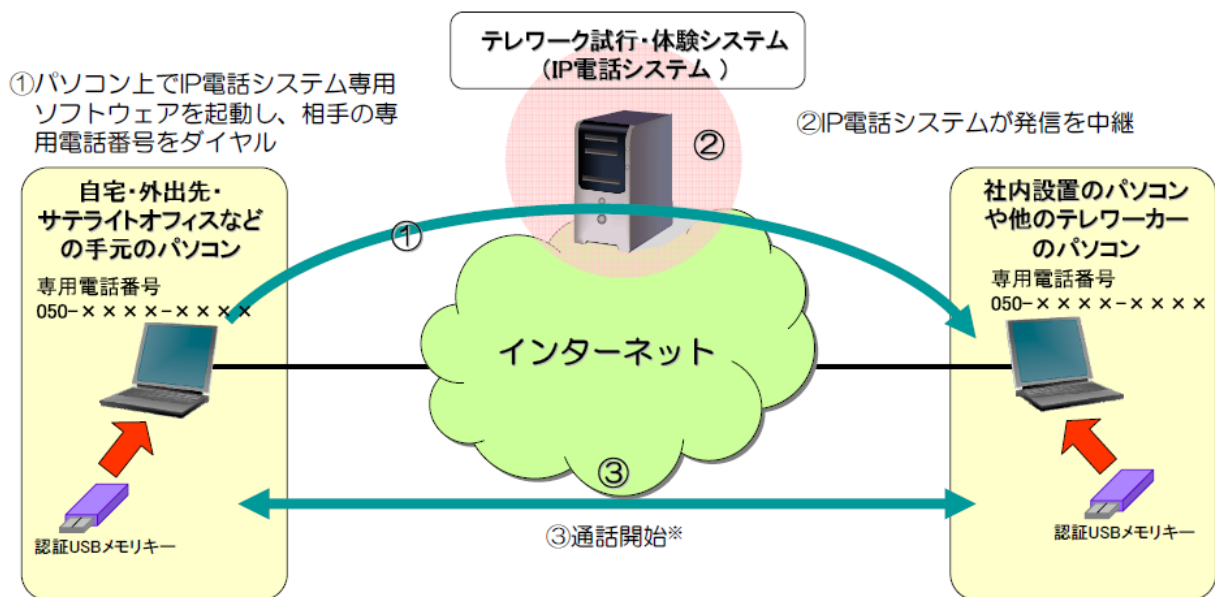
パソコン等のデスクトップ画面が表示されます。

- ②ネットワークを介したファイル交換を禁止し、社内の自席設置パソコン等の画面データのみの転送を行うので、残存データによる情報漏えいや、手元パソコンのコンピュータウイルス感染による社内システムへの蔓延を防止できます。
- ③なりすまし防止対策として、ユーザー名・パスワードによる認証に加え、個人専用の認証USBメモリキーでのハードウェア認証を採用しています。(認証USBメモリキーとユーザー名・パスワードは、1対1の紐付けとなっております。)

2 IP電話システム

(1)概要

本プロジェクトでは、必要に応じてテレワーク体験者毎にIP電話システムへのアクセス権を付与します。テレワーク体験者は、社外の手元パソコンから発信することにより、本システムに接続する社内や自宅等にいるテレワーク体験者との無料通話が可能となります。



※通話が成立するためには、相手側もIP電話システム専用ソフトウェアを起動している必要があります。

【通話までの流れ】

- ①発信では、IP電話システム専用ソフトウェア(ソフトフォン)を起動した状態で、相手先を選びます。
- ②IP電話システムが発信を中継し、相手との通話が開始されます(通話が成立するためには、相手側もソフトフォンを起動している必要があります)。

(2)留意事項

本プロジェクトにおいてIP電話システムは、テレワーク体験者同士のコミュニケーションや自社との連絡手段として活用することを目的としております。そのため本プロジェクトで使用するIP電話システムに接続されたパソコン以外への通話はできません。

また、IP電話システムの利用を希望される場合には、テレワーク勤務を実際に体験されるだけでなく、テレワーク体験者とIP電話システムにより音声通話する社内(オフィス)側にいる上司や同僚等の方も「テレワーク体験者」扱いとなりますのでご注意ください。

「テレワーク試行・体験システムプロジェクト」応募用紙

本プロジェクトにご興味を持たれた企業または地方公共団体等の方は、募集要項で応募条件等をご確認いただき、本応募用紙に必要事項をご記入の上、下記提出先へ電子メールでご送付ください。

なお、募集対象は、企業・団体等としますので、職員の方個人での応募はご遠慮ください。

提出先：総務省情報通信政策局情報流通高度化推進室

(総務省ホームページ) http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/telework/index.htm

(電子メールアドレス) telework@soumu.go.jp

【ご留意いただく事項】

選考方法	幅広い方にご参加いただくため、地域や業種、年齢、性別、職種などを考慮し、選考いたします。
発表方法	応募者の方には、9月下旬以降に、ご登録いただきましたメールアドレスあて、順次結果を通知させていただきます。 なお、参加決定者に選ばれなかった応募者の方の情報は、選考期間後、速やかに破棄いたします。
その他	ご提出いただいた申込内容に変更が生じる場合は、すみやかにご連絡をお願いいたします。

【応募前にもう一度確認をお願いします。】

◆応募にあたっての前提条件

会社の自席設置パソコン等及び社外の手元パソコンは既にお持ちの既設のものを利用します。


〈会社内〉

- ①就業者が利用する社内の自席設置パソコンまたは業務サーバ（以下、「自席設置パソコン等」という。）に対して、適切なセキュリティ対策（ファイアウォール等の利用、ウイルス対策ソフトの定義ファイルの更新、OS等への最新パッチの適用等）が施されていること。
- ②ブロードバンド環境（1.5Mbps以上）を有しており、就業者が利用する社内の自席設置パソコン等に対して、インターネットのアクセスを許可していること。
- ③就業者が利用する自席設置パソコン等は、Microsoft Windows2000以降のOSを搭載していること。
- ④自席設置パソコン等に対して、本プロジェクトで提供する専用ソフトウェアのインストールを許可できること。

〈会社外〉

社外で業務を行える環境の中には、出張中のホテルのインターネット環境やサテライトオフィス、自宅、公衆無線LANアクセスポイント等が想定されますが、それらの場所では以下の環境が必要となります。

- ①ブロードバンドにて、インターネットへの接続が可能なパソコンがあること。
- ②パソコンは、Microsoft Windows2000以降のOSを搭載していること。また、USBキーの接続が可能であること。

会社又は地方公共団体名 ※事業所（支店等）単位で応募 する場合は事業所名まで記入					
業種・従業員数 ※会社の場合のみ記入	（業種） （従業員数） 人				
住所 ※都道府県名から記入	（〒 — ）				
連絡担当者					
所属部署名					
氏名（ふりがな）	（ ）				
電話番号	— —				
ファクシミリ番号	— —				
電子メールアドレス ※フリーメールアドレスは指定 できません。	@				
【社内環境】社内設置パ ソコン等の状況					
社内LANへの接続状況 ※（ ）内に○印を記入	<input type="checkbox"/> 社内LANを構築済みであり、自席パソコンは社内LANに接続され、社内LAN 経由でインターネットに接続できる <input type="checkbox"/> 社内LANは構築されておらず、自席パソコンは単独でインターネットに接続 できる				
セキュリティ対策の状況 ※該当するものすべてに○印を 記入	<input type="checkbox"/> 社内システムとインターネットとの境界線には、ファイアウォールやルータ等を 利用し、不必要なアクセスを遮断している。 <input type="checkbox"/> ウイルス対策ソフトを導入し、最新の定義ファイルに定期的に更新している。 <input type="checkbox"/> OSやソフトウェアについては、パッチの更新を定期的に行っている。 <input type="checkbox"/> OSのログイン時等のパスワードは、定期的に更新を行っている。				
インターネット接続環境	光 ・ ADSL ・ ISDN ※一つだけに○印を記入 帯域：（ ）Mbps ※（ ）内に帯域数を記入				
パソコンOS ※一つだけに○印を記入	Windows2000 ・ 2003 ・ XP ・ Vista ・ その他（ ）				
テレワーク体験者数等 （6名程度まで）	人 （注）IP電話システムによる音声通話サービスのご利用を希望される場合には、テレワーク勤務を 実際に体験される方だけでなく、テレワーク体験者とIP電話システムにより音声通話する社内 （オフィス）側にいる上司や同僚等の方も「テレワーク体験者」扱いとなりますのでご注意ください。 なお、IP電話システムによる音声通話サービスをご利用にならない場合は、テレワーク勤務を 実際に体験される方のみが「テレワーク体験者」扱いとなります。				
IP電話システムによる 通話サービスの利用の有 無	無 ・ <u>有</u> ※一つだけに○印を記入。「有」の場合は「テレワーク体験者数等」の内訳を記入。  <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>内訳：テレワーク勤務を実際に体験される方</td> <td>— 人</td> </tr> <tr> <td>：テレワーク体験者とIP電話システム により音声通話する社内（オフィス） 側にいる上司や同僚等の方</td> <td>— 人</td> </tr> </table>	内訳：テレワーク勤務を実際に体験される方	— 人	：テレワーク体験者とIP電話システム により音声通話する社内（オフィス） 側にいる上司や同僚等の方	— 人
内訳：テレワーク勤務を実際に体験される方	— 人				
：テレワーク体験者とIP電話システム により音声通話する社内（オフィス） 側にいる上司や同僚等の方	— 人				

●テレワーク体験者について

テレワーク体験者全員について、それぞれ1枚ずつ作成をお願いします。

年齢帯 ※一つだけに○印を記入	10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代以上
男女別 ※一つだけに○印を記入	男 ・ 女
職 種 (記入例) 営業、経理、庶務、 SE等	
主なテレワーク勤務の形態 (主なテレワークの実施場所) ※一つだけに○印を記入	在宅勤務 ・ サテライトオフィス勤務 ・ モバイルワーク
テレワーク試行・体験を行う目的(理由) (記入例) 営業効率の向上、顧客満足度の向上、家庭と仕事の両立、育児と仕事の両立、介護と仕事の両立 等	
【自宅等の環境】社外の手元パソコンの状況	
インターネット接続環境	光 ・ ADSL ・ ISDN ※一つだけに○印を記入 帯域： () Mbps ※ () 内に帯域数を記入
パソコンOS ※一つだけに○印を記入	Windows2000 ・ 2003 ・ XP ・ Vista ・ その他()

(注) IP電話システムによる通話サービスのご利用を希望される場合における社内(オフィス)側にいる上司や同僚等の方については、作成の必要はありません。